今後の予定のお知らせ

詳しい日程などは改めてチラシでご案内します！

市民と農をつなぐ取組に向けた意見交換会

6月末 ~7月上旬ごろ開催予定！

下小山田・図師町地区で農を身近に感じられる取組についてこれまでの取組をご紹介しながら、これから地域でできるとよいこと・皆さんがやってみたいことなどお聞かせください。
詳細は、後日ご案内いたします！

室内プール野菜販売 夏休み期間は週２回開催！

夏野菜が豊富な７月～８月は、週２回（木曜・土曜）販売します！

紅花まつり

農産物の野菜も販売予定！

日時：6月13日（金）・14日（土）
10時～14時30分
（雨天小雨決行）
会場：町田市大賀藕絲館

紅花の切り花やドライフラワーの販売、紅花摘み取り体験ができます！

紅花の花摘み体験ボランティア募集！

日時：6月16日（月）9：00 ～ 12：00
集合：町田市大賀藕絲館
服装：汚れてもよい服・靴
持ち物：帽子、タオル、飲み物、軍手（ゴム製がおすすめ）

藕絲館が行っている紅花の花摘み作業をお手伝いしてみませんか？
どなたでもご参加いただけます。

参加のお申し込みはコチラから

定員：5名
【募集締切】
6月13日（金）

蓮まつり

農産物の野菜も販売予定！

7月19日（土）8時～12時（少雨決行）
会場：町田市大賀藕絲館、小山田神社周辺の蓮田

「まちだベジハブ」とは

まちだの市民と農をつなぐ取組を「まちだベジハブ」と呼んでいます。「ベジ」はベジタブル（野菜）、「ハブ」は複数のものをつなぐ中心を意味しており、まちだの農を通して「ヒト・コト・場所」がつながることで、農が身近な暮らしを楽しめる環境づくりを行っています。

まちだベジハブの将来ビジョン

都市の中の農地を維持し、多様な農に触れる機会や関わりを通して市民が農を身近に感じられる暮らしの実現

発行・お問合せ

まちだベジハブ事務局
［運営］株式会社 UR リンケージ
メール：machida-agri@urlk.co.jp
または、まちだベジハブホームページの「お問合せフォーム」より

町田市 都市づくり部 土地利用調整課 土地利用係
（都市農地保全活用担当）
電話：042-724-4254　FAX：050-3161-6271

まちだベジハブは、市内各地でまちだの農を楽しめる取組やスポットを紹介しています！
最新のイベント情報などはこちらから！

ホームページ　インスタグラム

まちだベジハブ

下小山田・図師町 Vol.1 2025.06発行 農の風景育成地区

下小山田・図師町エリア

市民と農をつなぐ まちだベジハブ通信

下小山田町、図師町の一部エリアが東京都の農の風景育成地区に指定され、まちだの市民と農をつなぐ取組がはじまっています。

下小山田・図師町 農の風景育成地区

町田市では、農地は都市にあるべきものとして、都市農地の多様な機能をまちの中で活かしていくために、まちだの市民と農をつなぐ取組「まちだベジハブ※」を支援しています。また、「まちだベジハブ※」の取組を一体的に体験できる場として、「下小山田・図師町エリア」をモデル地区に位置づけています。

本地区は、2023年10月19日に東京都の農の風景育成地区に指定され、地区内の農地や公園、施設などで様々な取組が始まっています。

※「まちだベジハブ」については裏面参照

注：農の風景育成地区の指定により、開発や建築等の制限がかかることはありません。

農の風景育成地区とは？

都市の貴重な農地を保全し、農のある風景を将来につなげるため、東京都が創設した制度です。

▼詳細はこちら▼

対象地域
下小山田町、図師町の各一部

TOPICS

- 農の風景育成地区の指定について
- 2024年度の取組紹介
- 今後の予定のお知らせ

2024年度の取組紹介

地域で農や野菜を身近に楽しめる
さまざま取組がはじまっています！

取組紹介❶ 地元で採れた野菜をもっと身近に！

地域の施設にご協力いただき、地元で採れた新鮮な野菜を身近なところで購入できる販売所を開設しました！
2025 年度も引き続き販売していきますので、お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください！

市立室内プールにて農家さんによる野菜の直売を開始！

多くの市民が訪れる「町田市立室内プール」にご協力いただき、プールの受付ロビーで地元農家さんによる地元で採れた野菜の直売を開始しました！
毎週木曜日の午前 10 時～ 12 時に販売しています！

※野菜が売り切れ次第終了。また、天候や農家さんの出店状況により販売が休止・変更になる場合もあります。

花の家のショップ内にて地元野菜の直売コーナーを設置！

花の家のご協力により、リサイクルショップ「クッカ広場」の店内にて、地元野菜の販売を開始しました！店舗の営業時間であれば、いつでもご購入いただけます。

※悪天候や農家さんのご都合により、野菜が入荷されない日もあります。

取組紹介❷ 地域イベントとの連携した取組

図師日影坂下公園で開催された「ずしまちいち（まちだみどり活用ネットワーク・ずしまちいち実行委員会主催）」に「まちだベジハブ」も参加し、まちだの農や地元野菜をもっと身近に感じていただくために野菜スタンプをつかってオリジナルエコバック作りのワークショップを実施しました。
また、同じ日に開催された「蓮まつり（町田市大賀藕絲館主催）」と「ずしまちいち」の両方のイベントを行き来して楽しんでもらえるように地域をまわるスタンプラリーを企画し、参加された方にまちだベジハブのグッズなどを配布しました。

実施日：2024 年 7 月 20 日（土）
会　場：図師日影坂下公園

取組紹介❸ 少しだけ農作業体験の取組

市民の皆さんが２～３時間程度、農地で農作業のお手伝いができる機会をつくっています。身近な農地で農作業を体験していただくことで、農家さんとの交流を通じて、都市農業への理解や体を動かし健康増進につなげる取組として行っています。農作業の経験が少ない方にも参加いただいています。

「まちだベジハブ」の取組をより広く知っていただくために、ロゴマークを表示したオリジナル野菜袋を作成しました！地区内の直売等で使われています。
見かけたらぜひお手に取ってみてください♪

取組紹介❹ 農地で収穫体験や野菜を使ったワークショップ

地区内の農地での収穫体験や、地域の農家さんが育てた野菜を使ったワークショップなどを開催しています。
昨年度は、紅花を栽培している町田市大賀藕絲館（おおがぐうしかん）の農地で花摘み体験イベントを実施したり、地元農家で採れた大豆を使った味噌づくりなどを行いました。

紅花の花摘み体験イベント

実施日：2024 年 6 月 15 日（土）
会　場：町田市大賀藕絲館、地区内の農地

味噌づくりワークショップ

実施日：2025 年 2 月 2 日（日）
会　場：バイオエネルギーセンター

2025 年度も地域で農を楽しめる様々な取組を行っていきます！
「農の取組に参加したい」、「農地や地元野菜を使ってこんなことをやってみたい」などのご意見がございましたら、まちだベジハブ HP のお問合せフォームにお寄せください♪

取組紹介❺ 農家や関係者が集まり意見交換や勉強会を実施

本地区は、農の風景や公園緑地が広がるエリアであるとともに、公的施設や福祉施設が複数立地しているのが特徴です。そこで、地元の農家さんや施設の関係者、自治会等にお集まりいただき、地区の取組について意見交換を行ってきました。この意見交換により、新たな地域連携や様々な取組が行われています。

市外の農地を活用した取組を視察しました！

市民と農をつなぐ更なる取組に向けて、市外の取組を視察しました。身近に農業を体験できる施設の見学や、施設の運営や地元農家さんの取組の話を聞くなど交流をしました。